

地域交流・文化部会 調査審議状況

1 「高齢者・障がい者などが暮らしやすい環境づくり」について

「ささえあい」を進める担い手へのヒアリング実施



ヒアリング調査結果から出てきた課題の整理とその解決策の提案



課題解決策の具体化

※詳細は、資料2-2を参照

主要な解決策の4分化

【広報活動】

- ・ささえあいを必要とする高齢者、障がい者に情報が届く広報方法の検討
- ・各団体の取組をPRできる機会の検討

【担い手】

- ・ボランティア団体と連携した地域活動の実施
- ・民生委員活動への支援体制づくり
- ・地域人材の発掘方法の検討

【地域の絆づくり】

- ・町内会・自治会等によるささえあい事業の運用展開
- ・小地域で見守りを行う制度の検討
- ・地域活動等を通じた地域交流の場の検討

【その他】

- ・コミュニティバス(高齢者の交通手段)の検討
- ・「コミュニティ・メンタルヘルス・ネットワーク」が機能するための取組の検討

<課題解決策検討のPoint>

- 1 実効性(期待される効果)の検証
- 2 既存制度との関係整理
…既存制度でできていない部分を補完するための工夫を検討
- 3 役割分担
…行政・区民・関係団体が具体的に担う役割の整理
- 4 期間
…任期中に何をどこまで審議するのか

各解決策について、それぞれより具体的な取組内容を提案し、実現(実践)に向けての企画、具体的なモデル実施や実現の有無の検討、追加ヒアリングと資料収集などを行い、各テーマごとに再度整理した上で、個別に審議を進めている。今後、これらを全体として1つにまとめていく予定。

- 市政だより／ガイドブック(保存版)による、高齢者・障害者への広報
- 地域活動の担い手づくり
- ささえあい活動推進の展開 ～地域の絆づくりとともに～
- 区社協の事業と利用状況等分析と考察
- 高齢者の交通手段の確保



提言内容の検討・取りまとめ